

札幌市立北光小学校：学校だより



どうだん

居場所感と夢を生み出す学校

<http://www.hokko-e.sapporo-c.ed.jp/>

令和7年12月25日発行

第10号

校木：どうだんつつじ

「どうだんつつじ」の成長のように、子どもたちが互いに全力を出しきり、協力し合い、活力に満ち、日々向上しようとする創造力や思考力が身に付くようにとの願いを込めています。

生成 AI と共に学ぶ時代に～子どもたちの学びを家庭・地域とともに支える～

学校 DX 推進・ICT 担当

先日、6年生の授業を参観しました。子どもたちは、教科書やインターネット、ミニホワイトボードなどを使いながら、自分に合った方法を選び、友達と協働して学んでいました（右写真）。

その中には、Gemini（Google が開発した生成 AI）を使って調べる姿もありました。答えが瞬時に返ってくる便利さに驚く一方で、「子どもたちが自分の頭で考えなくなるのではないか」「間違った答えを鵜呑みにする子どももいるかもしれない」といった違和感や不安も覚えました。

ただ、生成 AI はすでに私たちの日常生活に欠かせない存在となっています。音声アシスタントや検索など、気付かないうちにその技術が使われている場面も少なくありません。今後さらに進化していくことが確実な中で、学校として生成 AI を扱わないという選択は現実的ではなく、家庭や地域においても同様だと感じています。

では、私たちは生成 AI とどのように向き合えばよいのでしょうか。

私は「学びの主役は自分自身であり、生成 AI はあくまでサポート役である」という意識が最も重要だと考えています。問題意識をもちながら、生成 AI の回答を他の資料と比べたり、友達と意見を交わしたり、さらに問い直したりして吟味する姿は、「答えを鵜呑みにする」こととは対極にある「自分の頭で考える」学びの姿だと言えるでしょう。

実際、先に触れた6年生も、生成 AI をよき伴走者として活用しながら学びを深めており、新しい学びの可能性を強く感じました。

生成 AI の活用は、今後他の学年にも広がっていくことでしょう。本校では、生成 AI も含めた情報活用能力を、小学校6年間さらに中学校を含めた9年間を見通して、どのように育んでいくか検討を進めているところです。

御家庭においても生成 AI を使う場面が出てくるでしょう。その時は「生成 AI の答えに対して、あなたはどのように考えているの？」など、子どもと対話しながら学びの過程に目を向けていただくとともに、使い方に少し不安を感じた場合は「その使い方で大丈夫かな」と立ち止まらせる声かけも大切にいただけたらと思います。

生成 AI が身近になった今、子どもたちの学び方は大きく変わりつつあります。そのような時代に、子どもたちのためにどのような環境を整え、どのように関わっていけばよいのでしょうか。学校・家庭・地域がそれぞれの立場から対話を重ね、ともに考え続けていけたらと考えています。

冬季休校日と冬季休業中の連絡について

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、冬休み中に「冬季休校日」の取組をしています。これに伴い、本校では、1月5日（月）と6日（火）を「冬季休校日」とします。御理解と御協力をお願いします。

また、冬季休業中は上記の冬季休校日以外にも、土曜、日曜、祝日と年末年始の休業日（12月29日・月～1月2日・金）は、学校が開いていません。それ以外の平日は、学校は通常通り開いています。冬季休業中に、急な転校などの連絡や用事がある場合は、平日の8:10～16:40の時間帯に「電話」で御連絡ください。また、学校休業日等に事故などの緊急の連絡が必要になった場合は、学校メールで御連絡ください。

電話：011-721-0377

メール：hokko-e@sapporo-c.ed.jp



○年末年始休業日 12月29日(月)
～1月2日(金)
○冬季休校日 1月5日(月)・6日(火)

15日	木	3学期始業式 短縮4時間授業 給食なし 12:05 下校
16日	金	全学年：短縮4時間授業(教職員研修日) 給食なし 12:05 下校 跳び箱週間(～2月2日)
17日	土	
18日	日	
19日	月	全学年：弁当持参 4年・5年：児童委員会 特別支援巡回相談員来校
20日	火	全学年：弁当持参 全学年：避難訓練冬季バージョン(2校時)
21日	水	3年：オリパラミュージアム(一日)
22日	木	
23日	金	ALT
24日	土	
25日	日	
26日	月	ALT
27日	火	ALT
28日	水	
29日	木	全学年：CRT 学力検査 全学年：5時間授業(教職員研修日) スクールカウンセラー来校日
30日	金	全学年：短縮4時間授業(教職員研修日) 給食あり 12:45 下校
31日	土	

スキー学習の準備

3学期に各学年でスキー学習を実施します。
冬休み中に、スキーの長さや靴のサイズ、金具の調整、ワックスの塗布、記名などの準備をお願いします。
また、学校への持ち込みは、1月15日(木)以降、学級のスキー学習開始日に合わせてお願いします。

3学期の始業日

3学期の始業日は、1月15日(木)です。
短縮4時間授業で、給食はありません。12時05分頃に下校します。
持ち物は、各学級の時間割等で御確認ください。

冬休みの学習と生活

明日から冬休みが始まります。

冬にしかできない運動に取り組んだり、時間をかけて読書をしたりと、長期休業の時間を生かした、豊かな生活を送れるよう御家庭でも御配慮をお願いします。

■学習面

- ・長期の休みだからこそできるような、計画的で継続的な学習への取組をする。
- ・午前中に決められた学習時間を設け、自主的な学習習慣が身に付くようにする。
- ・生活表などの課題や、自分のめあてを達成できるように取り組む。

■生活面

- ・規則正しい生活を大切にする。
- ・家族の一員としての役割を自覚するための貴重な機会ととらえ、お手伝いに取り組む。
- ・学校で取り組んだ「エコライフレポート」の内容を意識し、環境に配慮した生活を心掛ける。
- ・「止まる」「見る」「聞く」「待つ」を心掛けるなど、交通ルールやマナーを守る。
- ・外出時には、行き先と帰宅時刻の確認、ホイッスルや防犯ブザーの携帯など、防犯対策に心掛ける。

■運動面

- ・縄跳びやラジオ体操、スキー、スケート、雪遊びなど、自分に合った運動を継続する。
- ・外で運動するときは、天候に合った身支度をする。

「うちどく」の取組

今年度も、冬休みを利用した『うちどく』の取組に御協力をお願いします。



『うちどく』とは、家族と一緒に読書をしたり、読書感想を伝え合ったりして、カードに記録する取組です。課題ではありませんが、時間のつくりやすい冬休みの間に、お子さんと一緒に本に向き合う機会をもってください。

読書後は、学校から持ち帰ったカードに子どもが感想などを記入するので、御家族の方はサインをお願いします。カードは、始業日に持たせてください。

お家の方と読んだ本の思い出は、子どもにとって格別なものになります。御家庭によっては、忙しくなかなか取り組めない状況もあるかと思いますが、1冊でも構いませんので御協力をよろしくお願いします。

令和7年度卒業証書授与式

今年度の卒業証書授与式は3月23日(月)午前10時より、本校体育館で行います。当日は、5・6年児童が登校し、式に参加します。1年生から4年生の児童は、休業日になります。

登校時刻等の詳しい内容は、後日お知らせいたします。